

〔報文〕

第15回国際交流視察団報告

2006年ASHRAE冬季大会と建築設備視察報告

中島靖夫

空気調和・衛生工学 80(平成18年6月) pp.423~430

第15回国際交流視察団は、2006年1月20~29日までの10日間、2006年ASHRAE冬季大会、AHR EXPO 2006展示会ならびに建築設備の視察のため、米国のシカゴ、ニューヨーク、ロサンゼルスを訪れた。

ASHRAE冬季大会は、21~25日までの5日間、イリノイ州シカゴ市のパーマーハウスヒルトンホテルで開催された。

また同時に開催される展示会は、23~25日までの3日間、シカゴ市のマコーミックプレイスで開催され、過去最大の規模となった。

〔報文〕

第10回 Indoor Air 2005 国際会議に参加して

藤野美菜

空気調和・衛生工学 80(平成18年6月) pp.431~434

Indoor Air 2005(第10回室内空気質環境国際会議)が2005年9月4~9日、中国・北京にて開催された。本会議では、快適かつ健康的な室内環境の向上を目的とし、医療、化学、建築などの各分野の専門家たちが研究成果を報告し、意見交換や論議を行った。筆者は当学会の国際関係委員会より補助金を受け、Indoor Air 2005に参加したので、ここに報告する。

〔海外文献紹介〕

動物飼育施設の空調換気設備計画

針ヶ谷純吉 訳

空気調和・衛生工学 80(平成18年6月) pp.457~462

動物研究施設の空調換気システムは、実験や飼育などのあらゆる機能を果たすための重要な役割を担っている。時として空調技術者は設計の目標を温度・湿度・換気回数の数値だけに絞って考えがちである。しかしここに公表された設計指針には多角的にみた設計の枠組みが述べられている。

この指針は動物飼育室での危険性、飼育室の形態、ケージのシステムなどを十分に理解したうえで用いなければならない。

SHASE-G(ガイドライン)紹介

SHASE-G 0001-1994

建築・設備の省エネルギー技術指針

適用範囲 / 用語の定義ならびに解説 / 省エネルギー設計の手順 / 建設のエネルギー消費とその評価 / 設計条件とその適用 / 熱負荷計算法 / 省エネルギーと建築計画 / エネルギー利用システム / 熱源機器 / 空調システム / 空調設備機器 / 給排水設備 / 電気設備 / 照明設備 / 昇降機設備 / 環境・エネルギー管理システム / 各種建物への応用 / 既設ビルの省エネルギー 付録

体裁 A4判 397頁

価格 定価6,116円 会員価格5,500円(消費税込)

送料520円